

広 報

こうさ



【特集】 緑川スポーツフェスタ in こうさ2018

ルネサンス・ロアッソとサッカーで交流

CONTENTS

- 02・特集 熊本地震から2年 ～復旧・復興への歩み
- 10・こうさの話題 2月25日（日）ニラパワー-EXP02018を開催
- 12・町からのお知らせ 平成30年度後期高齢者医療保険のお知らせ
- 16・あゆみだより いきいき百歳体操大交流会に参加
- 24・Kosa Style 長距離陸上競技者・飯田怜さん（仁田子区）

No. 585
April 2018

4

本町の復興へ向けて



甲佐町長 奥名克美

熊本地震から2年にあたり、改めて被災された町民の皆様へ衷心よりお見舞いを申し上げます。

未曾有の巨大震災から2年が経ち、県内で先駆けて策定した「震災復興計画」に基づき復旧復興にまい進している本町ですが、まだまだ残る被災の傷あとに胸が痛みます。消防団員やボランティアなどの皆様のご尽力ご支援に励んでいただいた姿を今でも思い返し、皆様から示された本町へのご厚情に深く感謝いたします。

現在、早期復旧と将来を見据えた復興としての「創生」を講じており、災害公営住宅の建設や道路などの復旧に鋭意取り組んでおります。そして、震災復興の歩みの中で、「甲佐町に住んで良かった」と誇りと愛着を抱ける安心安全な町を目指して参ります。

今後も職員の力を結集し、議会の皆様のご理解をいただきながら、信念と情熱を本町の「創生」に注いで参ります。町民の皆様にはまだまだ厳しい中ではありますが、未来を拓くために、お互いに希望を抱いて歩んでいきましょう。

最後に町民の皆様のご健康を願い、ご支援いただいている関係機関の皆様へ改めての感謝を申し上げ、お見舞いのごあいさつといたします。

災害復旧状況一覧

内容	被災状況	復旧状況
公共土木施設災害復旧工事の発注状況	<ul style="list-style-type: none"> ■災害査定件数 241件 【内訳】 ●町道 85路線 192カ所 ●河川 23河川 48カ所 ●橋梁 1橋梁 1カ所 	<ul style="list-style-type: none"> ●町道 63路線162カ所 発注率82.2%、竣工率42.1% ●河川 21河川47カ所 発注率97.9%、竣工率35.4% ●橋梁 1橋梁1カ所 発注率100%、竣工率0% <small>※平成30年3月8日現在 ※発注率、竣工率は査定箇所数に対する数</small>
農業施設、農地の被災状況および復旧状況	<ul style="list-style-type: none"> ■災害査定件数) 農地99件、農業用施設63件 【内訳】 田77件、畑22件、ため池3件、水路29件、揚水機1件、農道29件、橋梁1件 	<ul style="list-style-type: none"> ■災害査定件数 農地99件、農業用施設63件 ■工事発注状況 発注率100% ■竣工状況 竣工率20.4% <small>※平成30年3月8日現在 ※発注率、竣工率は査定箇所数に対する数値</small>
林道災害	<ul style="list-style-type: none"> 8路線46箇所 ※災害査定の結果 	<ul style="list-style-type: none"> ■発注状況 4路線34カ所 発注率73.9%、竣工率21.7% <small>※平成30年3月8日現在 ※発注率、竣工率は査定箇所数に対する数値</small>

を行う予定となっています。

農業・林業関係については、町の基幹産業である林業の停滞につながらないよう、今後も早期の復旧に努め、農業経営の早期回復に努めます。

住宅関係については、甲佐地区、乙女地区、白旗地区に合計52戸の「災害公営住宅」の建設を進めています。3地区の災害公営住宅は、平成31年春の入居開始を予定しています。また、甲佐地区には、震災からの創造的復興や本町の活性化のシンボルとして、災害公営住宅のほか、子育て支援住宅および防災公園の一体的な整備を実施する予定となっています。

また、町では防災の取り組みを進めており、3月に防災用のWi-Fi（公衆無線LAN）のアクセスポイントを町施設5カ所に設置して利用開始したほか、防災マップの整備を進めています。



▲甲佐地区の災害公営住宅建設予定地。平成31年春に入居開始の予定

■公共土木施設の復旧事業へ国災害査定241件、工事発注210件

町が管理する道路や河川などの公共土木施設で、国の災害査定を受けた総件数は241件となっています。

通行量の多い路線や通学路などから随時工事発注を行いました。入札の不調・不落もなく、3月8日時点で210件の工事を発注しており、発注率は85・0%、竣工率は42・1%となっています。

■農業関係被害へ総件数208件、農業関係は100%発注

熊本地震および集中豪雨災害による国の災害査定を受けた農地や農道、林道など、農業での総件数は、208件となっています。

うち農業関係が162件で、入札の不調・不落もなく、昨年末で発注率が

100%となっています。また、平成30年3月8日時点での竣工率は20・4%となっています。

林道災害については46件で、平成30年3月8日時点での進捗率は、発注率73・9%、竣工率は19・6%です。

■震災からの創造的復興を目指す町の今後の取り組みについて

本町の早期復興を目指し、「町震災復興計画」において平成30年度は復旧の最終年度であり、復興の中間期であることから、今後も引き続き迅速な復旧・復興に取り組めます。

公共土木施設については、3月現在31件が未発注となっていますが、工事の進捗状況を見て随時発注を行い、平成31年3月末に工事完了を目標に取り組みます。また、現在も通行のできない田口橋、府領橋についても、県の管理の下、平成31年3月末を目標に工事

本町の創造的復興を目指して～熊本地震から2年～

未曾有の災害からの復旧・復興への歩み

町内全域が大きな被害を受けた熊本地震から2年が経過します。町では、熊本地震および集中豪雨で被害を受けた道路や河川、農地などの早期復旧に向けて取り組んでまいりました。

今月号では、被災からの流れを振り返るとともに、これまでの復旧状況や「震災からの創造的復興」を目指す町の復興に向けた取り組みについてご紹介いたします。

被災からの流れ

- 平成28年4月14日(木) 午後9時26分前震発生
- 震災直後に災害対策本部設立
- 指定避難所10カ所を開設
- 同15日(金) 中甲橋グリーンパークで災害ごみの受入れ開始
- 同16日(土)
 - ・午前1時25分本震発生
 - ・午後4時50分町内全域に避難勧告を発令
 - ・災害ごみの仮置場を町内4カ所に開設(計5カ所)
- 同18日(月) 広島県公衆衛生チーム第1班到着、指定避難所および自主避難所の巡回を開始
- 同21日(火) 町生涯学習センターに総合案内窓口を設置
- 同25日(月) 乙女・白旗地区の全戸訪問開始(健康調査など)
- 同27日(水) 水道全面復旧
- 5月1日(日) 支援制度受付用仮設プレハブを庁舎南側に設置
- 同15日(日) 白旗仮設団地90戸への入居者募集を開始
- 同16日(月) 罹災(りさい)証明書の発行および各種支援制度

▼お問い合わせ先
町くらし安全推進室
☎096・234・1167
(内線241)

- 6月5日(日) 白旗仮設団地90戸への入居開始
- 同14日(火) 熊本地震によるすべての避難所を閉鎖
- 同20日(月) 21日(火) 九州豪雨災害発生、指定避難所5カ所を開設
- 7月6日(水) 九州豪雨によるすべての避難所を閉鎖
- 同27日(水) 県内で最初に公費解体を開始
- 8月23日(火) 第1回甲佐町震災復興計画策定委員会を開催
- 9月16日(金)
 - ・町災害対策本部を復興対策本部へ移行
 - ・仮設住宅6団地全228戸建設完了
- 11月29日(火) 町震災復興計画を策定
- 平成29年3月21日(火) 乙女小学校での授業再開
- 7月3日(月) 甲佐町住まいの復興拠点施設整備に係る公募型プロポーザル2次(公開)審査
- 12月15日(金) 災害公営住宅入居者申し込み開始



平成28年4月の地震で大きな被害を受けた熊本県。被災地では着々と復興が進んでおり、観光客の出足も戻りつつあります。今回の特集では、観光地で復興に向けて頑張っている人たちの「今」を伝えます。

熊本、復興の今

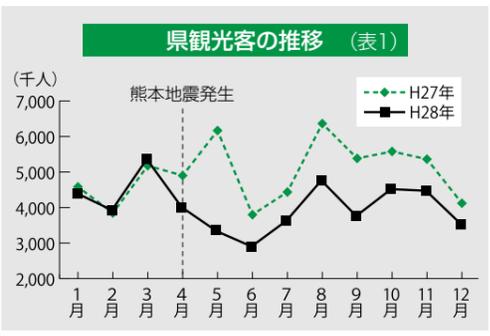
熊本地震による被害とその後

全国に誇る名城熊本城、噴煙が地球の息吹を感じる阿蘇山、美しい島々が織り成す天草の景色……。名高い景勝地に恵まれた熊本県は、国内外から多くの人々が訪れる観光地です。

平成27年にはプレミアム付旅行券が発行され、万田坑(荒尾市)と三角西港(宇城市)が世界遺産に認定されると、宿泊客数が過去10年で最高を記録しました。

ところが、一昨年4月に熊本地震が発生。熊本城が大きく損壊し、阿蘇大橋の崩落など観光地でも甚大な被害がありました。地震から1年が過ぎると、被災した観光施設や宿泊施設が少しずつ営業を再開。復興キャンペーンやPR施策により観光客数は徐々に回復してきたものの、地震前の水準には戻っていません(表1)。

地域経済を活性化し復興を加速するためには、観光客



このような中、平成29年に熊本城を訪れた観光客が、9年ぶりに200万人を突破するなど、明るい話題も聞こえてきました。深い傷跡が残る場所に「現状を知りたい、応援したい」という人々が続々と集まってきています。そこには、観光地の現状と魅力を伝える県民の姿がありました。

風評被害に負けない

「地震後、2週間ほどは道路や電気などのライフラインが使えず、観光施設は休業状態でした」と阿蘇市観光協会の稲吉淳一会長は振り返ります。営業を再開できても、風評被害が広がり集客に苦労したそうです。客足を取り戻すためにインターネットを使つて「阿蘇は安全ですよ」と正しい情報を発信していますが、観光客数は地震前の5〜7割しか戻っていません。



阿蘇市観光協会会長 稲吉淳一さん

「最近の観光客はインターネットで情報を集める人がほとんどです。その人たちに足らうれしいです」

一人一人が正確な情報発信を

取材をとおして、観光地の人々の復興にかけるひたむきな姿勢と深い郷土愛を感じることができました。熊本城も阿蘇地域も、こうした人々の思いを糧に、少しずつ元の姿を取り戻しています。

熊本地震から約2年、復興は道半ばです。私たち一人一人が被災地の現状を知り、正しい情報を発信していくことも復興の力になります。古里への愛着と誇りを育み次世代へ受け継ぐことが、明るい未来をつくる「創造的復興」への近道なのかもしれません。



1_複数箇所です垣が損壊(写真は戌亥櫓) 2_修復中の熊本城を案内するボランティアガイド 3_同じ位置に復元するため整理された崩れた石垣

修復中の熊本城を見てほしい

「本丸の中に入れていないから、ガイドそのものが無くなるんじゃないかと思いました」

そう話すのは「くまもとよかとこ案内人の会」副会長の多堀亞夫さん。熊本地震で観光ボランティアガイドの仕事にも大きな変化がありました。

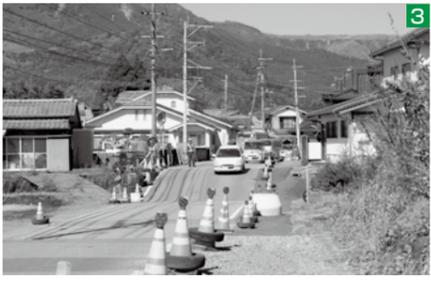
「以前は天守閣や宇土櫓、本丸御殿などを中心に案内していました。今案内できるのは城の外回りだけ。それでもたくさんの方が城の修復状況を見に来てくれます」



ボランティアガイド 多堀亞夫さん

堀さん。その姿勢の裏には、復興を支えてくれる人たちへの感謝の思いがありました。

「被害と修復の状況を今こそ見ていただきたいですね。天守閣を覆うシートは網目状で、中の作業状況が見やすくなっています。復興過程を見てもいい、歴史や文化に触れながら熊本らしい案内をするのが、支えてくれた皆さんへの恩返しだと思っています」



1_倒壊した拝殿(阿蘇神社) 2_崩落した阿蘇大橋と土砂崩れの跡(南阿蘇村) 3_地盤沈下で寸断された道路も現在は通行できる(阿蘇市)

予算と事業

◆ 一般会計当初予算は、

84億3,512万4,000円を計上

◆ 震災ごみの廃棄物処理事業など

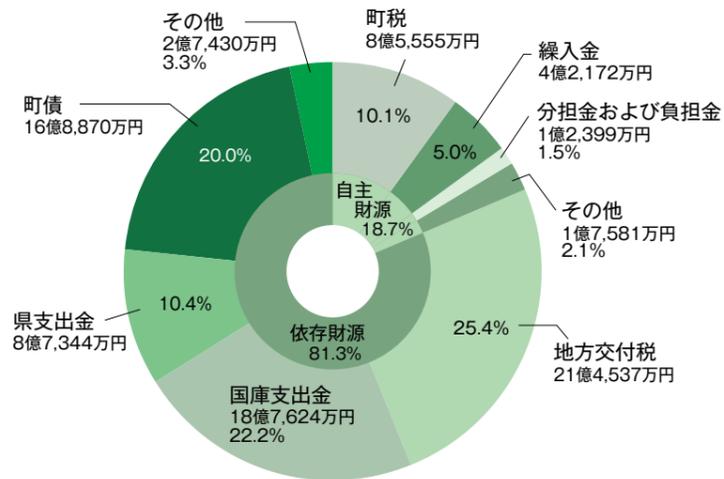
震災関連費の減で全体では23・0割の減額

本町の平成30年度当初予算が、町議会3月定例会で成立しました。今年度の一般会計予算は、歳入・歳出それぞれ84億3,512万4,000円となり、震災ごみの廃棄物処理事業の減などにより、前年度対比で23・0割の減額となりました。

歳出面については、熊本地震や豪雨災害にかかる災害復旧事業として、町道などの復旧、液状化した地区の再発防止、熊本地震復興基金交付金を活用した地域コミュニティ施設などの復旧などに係る経費を約9億8,000万円盛り込むほか、復興事業として、子育て支援住宅整備などを予定しています。

町税について約7,580万円の増収を見込んでいますが、震災関連事業に係る国庫支出金および地方債が大幅に減額になっているほか地方交付税について約3,200万円の減収を見込んでいます。平成30年度は町震災復興計画において、復旧の最終年度であり復興の中間期であることから、復興・復興に係る経費について総額を確保しましたが、それ以外の経常経費については徹底した削減を図りました。しかしながら、不足する財源を補うため、財政調整基金(町の貯金)を取り崩すことで予算編成を行いました。主な事業は、子育て支援住宅整備事業、安津橋総合運動公園整備事業、災害復旧事業などです。

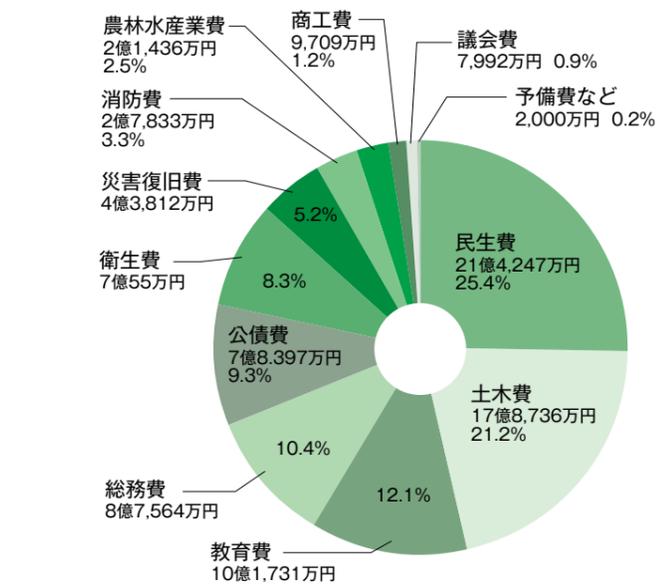
一般会計歳入総額
84億3,512万円



歳入

【歳入項目の説明】

- 《自主財源》
- 町税 町民の皆さんに納めてもらった町民税や、会社の法人税など
 - 線入金 積み立てておいた基金(預金)を取り崩して受け入れたもの
 - 分担金および負担金 町が行う特定の事業によって利益を受ける人から徴収されるもの
 - その他 町の施設の使用料や証明書の発行手数料、預金利子や前年からの繰越金など
- 《依存財源》
- 地方交付税 どの市町村でも、ある一定の住民サービスができるように、それぞれの市町村の実情に応じて国から交付されるもの
 - 国庫支出金 事業を行うための国からの負担金や補助金
 - 町債 道路や小・中学校などの社会資本を整備するための借金
 - 県支出金 事業を行うための県からの負担金や補助金
 - その他 国から配分される地方譲与税やゴルフ場利用税などの各種交付金



一般会計歳出総額

84億3,512万円

歳出

【歳出項目の説明】

- 民生費 高齢者福祉、児童福祉、または障がい者福祉など、町が行う福祉事業全般にかかる経費
- 土木費 町道、河川維持や整備にかかる経費
- 教育費 小・中学校の義務教育にかかる経費や、公民館活動・保健体育活動などの社会教育にかかる経費
- 総務費 町全体の運営に関する経費や、財産の管理にかかる経費
- 公債費 町の借金である町債を返済するための経費
- 衛生費 町民の健康のための経費や、ごみ、し尿などの処理にかかる経費
- 災害復旧費 地震などの災害の復旧のための経費など
- 消防費 消防組合・消防団の運営にかかる経費や、防災にかかる経費
- 農林水産業費 農林業振興のための経費や、農道などの維持や整備にかかる経費
- 商工費 商工業振興や観光対策にかかる経費
- 議会費 町議会の開催や運営にかかる経費
- 予備費など

◆ 平成30年度当初予算一覧

会計	項目	予算額		
一般会計	歳入	84億3,512万4,000円		
	歳出	84億3,512万4,000円		
特別会計	国民健康保険特別会計	15億6,722万7,000円		
	介護保険特別会計	15億2,033万6,000円		
	後期高齢者医療特別会計	1億4,916万5,000円		
	計	32億3,672万8,000円		
	上水道事業	収益的収入および支出	事業収益	1億5,010万7,000円
			事業支出	1億5,010万7,000円
資本的収入および支出		資本的収入	1億972万1,000円	
		資本的支出	1億6,691万7,000円	

平成30年度当初予算の主な事業

衛生費 7億55万円 (8.3%)

- 町民の健康のための経費や、ごみなどの処理にかかる経費
- ・ごみ・し尿処理組合負担金：1億8,661万円
ごみ・し尿の処理のために町が負担する経費
 - ・国民健康保険特別会計繰出金：1億4,757万円
国民健康保険で使われるお金のうち、町が払わなければならない経費
 - ・浄化槽設置整備事業：6,456万円
合併処理浄化槽設置補助にかかる経費
 - ・子ども医療費助成事業：4,357万円
中学3年生までの子どもの医療費無償化にかかる経費
 - ・共同墓地等復旧事業：1,692万円
被災した共同墓地等復旧支援のための経費

災害復旧費 4億3,812万円 (5.2%)

- 熊本地震などの災害によるインフラ整備などの復旧経費
- ・公共土木施設災害復旧事業：2億2,007万円
町道などの災害復旧経費
 - ・林業施設災害復旧事業：1億3,204万円
林道の災害復旧経費

消防費 2億7,833万円 (3.3%)

- 消防組合・消防団の運営や、防災にかかる経費
- ・上益城消防組合負担金：1億6,832万円
同組合の運営にかかる経費のうち町が負担する経費

農林水産業費 2億1,436万円 (2.5%)

- 農林業振興や、農道などの維持や整備にかかる経費
- ・多面的機能支払事業：5,779万円
農地の維持及び農業用施設の長寿命化を支援するための経費
 - ・中山間地域等直接支払事業：1,604万円
中山間地域において農業生産の維持を支援するための経費

商工費 9,709万円 (1.2%)

- 商工業振興や観光対策にかかる経費
- ・観光案内看板等設置事業：2,250万円
やな場などの観光地への案内看板の設置にかかる経費
 - ・ふるさと甲佐応援寄附金運営事業：2,677万円
ふるさと納税に関する返礼品等にかかる経費

議会費 7,992万円 (0.9%)

- 町議会の開催や運営にかかる経費

予備費など 2,000円 (0.2%)

- 予備費など

民生費 21億4,247万円 (25.4%)

- 高齢者福祉、児童福祉、または障がい者福祉など、町が行う福祉事業全般にかかる経費
- ・私立保育所保育の実施費：4億9,966万円
私立保育所運営経費のうち、町が補助する経費
 - ・障がい者支援費等扶助費：4億3,742万円
障がい者の自立・生活支援に使われるお金のうち、町が払う経費
 - ・後期高齢者医療費：2億5,898万円
後期高齢者医療費で使われるお金のうち、町が払わなければならない経費
 - ・介護保険特別会計繰出金：2億2,254万円
介護保険に使われるお金のうち、町が払わなければならない経費
 - ・災害救助費：1億9,566万円
震災に伴う転居費用助成や応援派遣職員などの経費

土木費 17億8,736万円 (21.2%)

- 町道や河川の維持・整備や町営住宅の管理などにかかる経費
- ・町道改良舗装事業：4億840万円
町道の新設、改良・舗装などをするための経費
 - ・住宅建設事業：9億7,811万円
町営住宅および子育て支援住宅などの建設経費
 - ・被災宅地復旧事業：8,000万円
被災した宅地の復旧を支援する経費
 - ・宅地液状化防止事業：7,500万円
液状化した芝原地区の液状化再発防止の経費
 - ・大規模盛土造成地滑動崩落防止事業：5,600万円
崩落した大規模盛土造成地の宅地地盤等復旧ための経費

教育費 10億1,731万円 (12.1%)

- 小・中学校の義務教育や、公民館活動・保健体育活動などの社会教育にかかる経費
- ・安津橋総合運動公園整備事業：5億8,500万円
交流拠点として安津橋健康広場を整備するための経費
 - ・地域コミュニティ施設等再建支援事業：3,944万円
被災した地域コミュニティ施設の復旧支援のための経費
 - ・甲佐高校魅力化事業：1,754万円
甲佐高校の特色ある学校づくりを支援するための経費

総務費 8億7,564万円 (10.4%)

- 町全体の運営や、財産管理などにかかる経費
- ・西村民俗資料館利活用事業：2,764万円
西村民俗資料館の利活用改修などにかかる経費

公債費 7億8,397万円 (9.3%)

- 町の借金である町債を返済するための経費

3月18日(日) 緑川スポーツフェスタinこうさ2018 本町の魅力を生かしたスポーツの祭典

スポーツと自然を楽しむ 春のイベント

3月18日(日) 安津橋健康広場を主会場として、「緑川スポーツフェスタinこうさ2018」が開催されました。同イベントは、スポーツを通して本町の交流人口の増加、町全体の活性化を目的に、甲佐町観光協会(奥名克美会長)が主催。

本町の魅力を楽しむ クイズウォーク

同会場を発着としてチェックポイントを巡り、クイズに答える「こうさんもんクイズウォーク」では、3マイルと5マイルのコースに約400人が参加。麻生原のキンモクセイなどの名所を歩きました。コース途中には、麻生原区、上豊内区、岩下二区の方々がいも天やぜんざいなどのおもてなし。クイズ全問正解者には、特製タオルが贈呈されま

した。

また、「グラウンド・ゴルフ大会」では、町内外から腕利きのプレイヤー約100人が参加しました。

ステージやスポーツ 体験コーナーも大賑わい

メインステージは、ヨサコイで開幕。「キッズダンスコンテスト」や甲佐中学校による「フラスバンド演奏」などが行われました。「スポーツ体験コーナー」では、「ポルダリング」「ストライダー」「Eポット」などを実施。熊本ルネサンスとロアソフ熊本によるサッカー体験もあり、楽しくふれあいました。

「グルメゾーン」には、特産品ブランド「こうさんもん」や、町内外の飲食店など38店舗が並びました。イベントの最後には、旅行券や本町の特産品が当たる大抽選会も実施。春の甲佐やスポーツを満喫しました。



甲佐高校生のための公営塾

1人1人の進路に合わせた個別指導

県立甲佐高校で、「甲佐高校生のための公営塾『あゆみ学舎』」が開塾しています。

同塾は、奥名克美町長の掲げるマニフェストの1つである同高の特色づくりの一環として、町教育委員会が運営。1人1人の希望する進路や学習の進捗に合わせた個別指導を、平日の放課後に同高で実施しています。

11月に町地域おこし協力隊に任命された越名智美さん（大町区）、上松愛佳さん（北早川区）、2月に同隊に任命された坂本紫織さん（北早川区）が指導に当たられています。



▲公営塾「あゆみ学舎」では、個別指導を実施しています

本町の中学生3選手が活躍

サッカーの全国大会・九州大会に出場



▲サッカーの全国大会に出場した久米桃選手（写真左）、九州大会に出場した田上廉太郎選手（同中央）と田上欽久郎選手（同右）



▲甲佐初市で今年初開催された大綱引き大会

春の訪れを知らせる祭り

第350回甲佐初市が開催

3月10日（土）・11日（日）岩下・緑町の市街地ほかで、第350回甲佐初市が開催されました。

春の伝統の祭りは、甲佐町商工会（中村幸男会長）が主催。会場には、苗木や花苗、陶器のほか甲佐名物の「五郎飴」などの露店が並び、商工会青年部によるもちつき大会や、商工会女性部によるぜんざいやだんご汁の販売が行われました。

また、甲佐町文化協会による書道や生け花などの作品展示、レクリエーションダンスの発表、今年初開催の大綱引き大会なども行われ、春の伝統の祭りを大いに盛り上げました。

本町の中学生3選手が、サッカーの全国大会・九州大会に出場し、活躍しました。

2月17日（土）・18日（日）、滋賀県で開催された第7回びわ湖カップなでしこサッカー大会（U-12）に、益城ルネサンスFCジュニアの久米桃選手（麻生原区・甲佐中1年）が出場しました。同チームは予選リーグ3位となり、順位リーグに進みました。

2月3日（土）・4日（日）および17日（土）・18日（日）に、鹿児島県で開催された第27回九州クラブユース（U-14）サッカー大会に、ソレッソ熊本の田上廉太郎選手（横田区・甲佐中3年）が出場しました。同チームはベスト8に進出しました。

3月10日（土）・11日（日）に、大津町で開催された第49回九州ジュニア（U-12）サッカー大会に、ソレッソ熊本の田上欽久郎選手（同区・甲佐中1年）が出場しました。同チームはベスト8に進出しました。

3選手の今後の活躍が期待されます。

▼「虎穴ニラずんば」ニララーメンと食べるニララー油がお披露目



「虎穴ニラずんば」をはじめとして、町内の飲食店が開発した「ニラお焼き」、「ニラカレー」、「ニラガパオ」など、飲食店が並びました。

イベントステーションでは龍野龍神太鼓や若草保育園の園児によるニラダンスなどが行われ、同時開催された「ハッピーマルシェ」では、ハンドメイドや雑貨などのお店が並び、多くの人でにぎわいました。

災害へ備えた通信体制を

防災用Wi-Fiを町施設5カ所に設置

町施設5カ所に防災用Wi-Fi（公衆無線LAN）のアクセスポイントを設置し、3月から利用開始となりました。

住民や観光客などの災害時の情報収集におけるインターネット通信環境を確保するために、町が整備。役場庁舎や、町指定避難場所の町総合保健福祉センター、農業研修センター、町民センター、また町長マニフェストでの「やな場の集客力強化」の一環として「やな場」にも設置しました。

同Wi-Fiは平時にも無料で利用できます。



▲Wi-Fiが利用できる町生涯学習センター・ギャラリーモール

美味しいニラで復興を

2月25日（日）ニラパワーEXP02018

2月25日（日）町農業研修センター「ろくじ館」で、「ニラパワーEXP02018」が開催されました。

同イベントは、「農と食が元氣な甲佐町」、「甲佐町特産のニラ」を町内外に発信していくことを目的に、甲佐町食による復興協議会（越智新代表）が主催。

会場では、「郷土の食材開発モデル事業」を活用して開発されたニラのラーメンと食べるラー油の「虎穴ニラずんば」がお披露目されるとともに、こうさんもん認定品の「こもん」をはじめとして、町内の飲食店が開発した「ニラお焼き」、「ニラカレー」、「ニラガパオ」など、飲食店が並びました。

イベントステーションでは龍野龍神太鼓や若草保育園の園児によるニラダンスなどが行われ、同時開催された「ハッピーマルシェ」では、ハンドメイドや雑貨などのお店が並び、多くの人でにぎわいました。



▲町総合保健福祉センターで開催された学習会

地域の支え合いを育てる

町総合保健福祉センターで学習会を開催

2月27日（火）町総合保健福祉センターで、「甲佐町地域の支え合いを育てる学習会」が開催されました。

同学習会は、高齢者などの在宅生活を支える地域の支え合い体制を構築することを目的とした「生活支援体制整備事業」について、地域の方と事業の共通理解を図るため、町域包括支援センターが主催。約130人が参加しました。

講師の（公財）さわやか福祉財団の鶴山芳子さんが「助け合いの地域づくりを今、みんな考える時」という演題で講演。助け合いながら行うグループワークを実施しました。

後期高齢者医療保険

平成30年度後期高齢者医療保険のお知らせ



詳しくは町住民生活課におたずねください

平成30年度の保険料率は昨年と同一です

平成30年度後期高齢者医療保険の保険料率は次のとおりです。

●後期高齢者医療保険料率

- 均等割額 年額47,900円
所得割率 9・26割
1人当たりの年間保険料額は、
「均等割額+所得割額(基礎控除後の総所得金額×9・26割)」です。
※上限額は62万円です。

保険料の軽減内容が見直され対象者が一部拡大されます

平成30年度の保険料軽減対象者は次のとおりです。このうち、均等割額の5割軽減と2割軽減の対

象者が拡大されました。

※後期高齢者医療保険の資格を得た日の前日まで、被用者保険加入者に扶養されていた人の均等割額は、5割軽減になります(所得割額は掛かりません)。

●均等割額の軽減(被保険者と世帯主の総所得金額で計算)

- 9割軽減 基礎控除(33万円)を超えない世帯で、被保険者全員が年金収入80万円以下(そのほかの各種所得がない場合)
8・5割軽減 基礎控除(33万円)を超えない世帯
5割軽減(対象者拡大) 基礎控除(33万円)+「27万円×世帯の被保険者数」を超えない世帯

●仮徴収額決定通知書をご確認ください

今月から平成30年度後期高齢者医療保険料の仮徴収が始まります。仮徴収の対象になる人には、

対象となる人には「後期高齢者医療仮徴収保険料額決定通知書」を送付しましたので、記載事項を必ずご確認ください。

「後期高齢者医療仮徴収保険料額決定通知書」を送付しました。仮徴収保険料額などが記載されていますので、ご確認ください。仮徴収として、4・6・8月分の保険料が特別徴収(年金からの差引き)になる人は、次の要件に当てはまる人です。

- 仮徴収の対象者
平成29年度の保険料が、特別徴収だった人で、平成29年2月に支給された年金から特別徴収された人
平成29年度の4～9月に資格を取得し、平成29年度の保険料が普通徴収だった人

※仮徴収となる人の保険料は、平成30年度の所得が確定する7月の本算定で決定します。その後、「後期高齢者医療保険料額決定通知書」を送付します。

●あんま・はり・きゅう治療券の利用について

後期高齢者医療では、あんま・はり・きゅうの治療を受ける場合に、平成31年3月31日まで使用できる治療券(1人当たり1,000円の5枚)を利用できます。治療券は、町と協定を結んでいる施設で使用できます。必要な

人は、後期高齢者医療被保険者証と印かんを準備の上、町住民生活課で申請してください。
●申請期限 4月2日(月)～平成31年3月29日(金)
●後発医薬品(ジェネリック医薬品)を利用しましょう
●医療機関でお薬をもらう時の留意点
ジェネリック医薬品は、先発医薬品と同等の効能・効果を持ち、費用も安くすみます。
ジェネリック医薬品を希望する場合は、「ジェネリック医薬品希望カード」をお持ちになり、医療機関や薬局の窓口でお尋ねください。
●お薬手帳を活用しましょう
複数のお薬を使用する場合は、飲み合わせによって副作用が強くなることもあります。お薬手帳を活用し、既に処方されている薬を医師や薬剤師に伝えることが大切です。また、薬が残っている場合は、医師や薬剤師に相談するようにしましょう。

町住民生活課 096-234-1113(内線105)

健診・検診

新年度は健診・検診の申し込みから始めよう



健診を受けて自身の体の状態を確認しましょう

平成30年度の健診・検診の申し込みは4月16日(月)まで

町では、平成30年度の健診・検診を次のとおり実施します。各健診の申し込みについては、4月16日(月)までに「健診希望調査票」に必要事項を記入の上、各行政区の嘱託員または町総合保健福祉センターに提出してください。

●節目健診

- 期間 6～12月
場所 日本赤十字社熊本健康管理センター、高野病院総合健診センター
対象 平成31年4月1日現在で35・40・45・50・55・60歳の町国民健康保険被保険者

●特定健診・若者健診・がん検診(7月集団健診)

- 期間 7月6日(金)～12日(木)
場所 町総合保健福祉センター
対象 20～74歳の町国民健康保険被保険者
●後期高齢者健診・がん検診(8月集団健診)
期間 8月16日(木)～18日(土)
場所 町総合保健福祉センター
対象 後期高齢者医療保険被保険者

●がん検診(12月集団健診)

- 期間 12月5日(水)～9日(日)
場所 町総合保健福祉センター
対象 20歳以上の女性および40歳以上の男性
詳しくは、今月に各世帯に配布しました「甲佐町健診のお知らせ」および「甲佐町健診希望調査票の書き方」をご確認いただくか、町総合保健福祉センターまたは住民生活課までお問い合わせください。
●お問い合わせ先
町総合保健福祉センター
096・235・8711
町住民生活課
096・234・1113

町総合保健福祉センター 096-235-8711

男女共同参画

「熊本県男女共同参画相談室らいふ」に変わります

4月から、県女性総合相談室は「熊本県男女共同参画相談室らいふ」に変わります。また、移転に伴い、住所、電話番号、受付日時が変更となります。

性別にとらわれない自由な生き方と人権を尊重した総合相談窓口として、人生の岐路にある方、生きづらさを抱えている方、人間関係や暴力行為に悩んでいる方などのあらゆる相談をお受けいたします。

●「熊本県男女共同参画相談室らいふ」の利用について

ご相談の際は利用は無料、プライバシーは守られます。

日々の不安を相談できる窓口を開設しています



悩みを抱え込まず相談しましょう

- 所在地 熊本市中央区水前寺6-18-1 熊本県行政棟新館4階 男女参画・協働推進課内(土曜日のみ) 熊本市中央区手取本町8-9テトリアくまもと9階くまもと県民交流館内)
電話番号 096・333・2666(土曜日のみ) 096・355・2223
●受付時間 午前9時30分～午後3時30分
●電話相談 月・木・金・土曜日 午前9時30分～午後3時30分
●火曜日 午前9時30分～午後7時30分
●面接相談 右記の時間内で予約制
●法律相談 毎月第3土曜日 午後1時～午後3時15分
●予約制 ※予約制
●休日 水曜日、日曜日、土曜日を除く
●相談室の変更・移転に係るお問い合わせ
県男女参画・協働推進課男女共同参画班
096・333・2287

町教育委員会社会教育課 096-234-2447

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶町公民館からのご案内

自主講座学習発表会を4月21日(土)に開催

新しく何かを始めたい方、ぜひご覧ください。多くの方の来場をお待ちしています。

●日時
4月21日(土)
午前9時30分～正午

●会場
町生涯学習センター

●発表内容
▶ステージ発表
フラダンス、社交ダンス、健康太極拳、朗読、ひまわりダンス、3B体操、オカリナ、レクリエーションダンス、相撲甚句、町民コーラス

▶ギャラリー展示
水彩画、書道、生け花、水墨画、パッチワーク、手編み教室

●公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)



▲見た目も華やかなひなまつりメニューに挑戦する参加者

を学習して、溶ける温度や固まる温度などを知ることのできる料理に使えるようなメニューに挑戦しました。

ワーキング世代の講座 ひなまつりメニュー

2月27日(火)町総合保健福祉センターで、「ワーキング世代の講座」の「ひなまつりランチメニュー」を開催しました。参加者は8人。
今回はゼラチンの使い方

町公民館 第20回公民館大会

2月24日(土)町生涯学習センターで、第21回甲佐町公民館大会を開催しました。参加者は約120人。「人と人、人と地域づくりをめざす公民館活動」をテーマに開催。開会行事で、

カップずしは、すし飯、エビ、野菜、卵などの間にジェル状のソースを入れ、彩り良くカップに入れて作ることが出来ます。またデザートは、レモンゼリーとイチゴのパンナコッタを2層にし、透明なゼリーの部分にイチゴを丸ごと並べてみました。見た目にも華やかで、桃の節句のお祝いにぴったりのデザートが出来上がりました。



▲住民自治の地域再生について講演する豊重さん

事例を発表。まつりまでの準備や当日の様子、交流の深まりなどを説明しました。その後、鹿児島県鹿屋市柳谷自治公民館館長の豊重哲郎氏が「住民自治の地域再生」と題し講演。アイデアを出し合い住民が一丸となつて地域活性に取り組んでいる状況を紹介しました。

北原区の沼田峰子さんが「こうさんもん元気活動推進事業」で取り組んだ「北原区お団子まつり」の活動

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

●平成30年度甲佐町社会人権教育 部会研修会を開催しました

2月20日(火)町生涯学習センターで、平成30年度甲佐町社会人権教育部会研修会を開催しました。

同研修会は、社会人権教育部会の組織的な運営を図るとともに、人権問題を自分自身の問題として捉え、お互いの交流を深め、自己の変容を促すことにより、人権問題の啓発を広く進めることを目的として実施。講師の熊本県人権同和教育課の指導主事の平井靖彦さんが「部落差別をはじめあらゆる差別をなくすために



▲講演する平井さん

～今、私たちにできること～と題して講演し、社会教育関係団体、企業、嘱託員、地域リーダーなど46人が参加しました。

平井さんは、人権関連3法①「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」(「障害者差別解消法」)、②「本邦外出身者に対する

不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律」(「ヘイトスピーチ対策法」)、③「部落差別の解消の推進に関する法律」(部落差別解消推進法)について話されました。特に、2016年4月1日に施行された「部落差別解消推進法」では、現在もなお部落差別が存在するとともに、部落差別の解消を推進し、部落差別のない社会を実現することを目的としていることを学びました。

参加者のアンケートでは、「あらゆる差別は『差別される側』ではなく『差別する側』にある事」などの感想がありました。

Library

町生涯学習センター図書室からの4月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがあれば、お気軽にカウンターにご相談ください。

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

現役医師が描く医療現場の苦悩と喜び 南 杏子著 / 『ディア・ペイシエント』



幻冬舎
小説

病院を「サービス業」と捉える佐々井記念病院の内科医・千晶の前に、執拗(しつよう)な嫌がらせを繰り返す患者が現れた。患者たちのクレームに疲弊していく千晶。失敗しようと思って医療行為をする医師は1人もいない。医師と患者が解り合うことはこんなに難しいのか。医療に携わる人々の苦悩と喜びを描いた読み応えのある1冊です。

さくらの木にまつわるあたたかいお話 西本 鶏介作 野須 あき絵 / 『おめでとうのさくらまんじゅう』



絵本塾出版
児童書

60年前の卒業記念に小学校の校庭に植えられた桜は、和菓子屋のしょうきちじいさんが植えたものです。しょうきちじいさんは桜の花びらを使って、新1年生のためにさくらまんじゅうを作ります。このさくらまんじゅうに秘められた想いとは…。あたたかな気持ちが胸にのこる絵本です。読み聞かせにもおすすめです。

30年で日本はこんなに変わった！ 内田 樹 ほか著 / 『激動の平成史』



洋泉社
一般書

バブル崩壊に始まり、2度の大地震、オウム真理教事件、17人の首相と2度の政権交代。少子高齢化による人口減少、社会環境・産業構造の変化がもたらしたものは。政治・経済から、ライフスタイル、サブカルチャーまで、30代から80代の各界を代表する論者40人が平成を振り返ります。皆さんの「あの日」「あのころ」が蘇ります。

熊本の登山ガイドを完全リニューアル 吉川 渡著 / 『熊本県の山』



山と溪谷社
教養娯楽

熊本県内の各都市を起点に、アクセスを含めて、初・中級クラスの登山者が無理なく歩ける50の登山コースを紹介。コースの歩行時間、距離、累積標高差、技術度、体力度、登山適期や魅力的な山頂展望写真など、役立つ情報が満載です。20年振りのリニューアルで地図も大きくなり分かりやすくなりました。春の登山にぜひお役立てください。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

突然ですが、皆さんは自分がこの世に生まれてきた意味を考えたことはありますか？

「この世界にアイは存在しません。」という書き出しで始まるこの本は、主人公であるワイルド曾田アイという1人の高校生にスポットを当てた物語です。

彼女はこの言葉のi(=虚数)と自分の名前を重ね合わせて捉え、自分の存在意義、存在理由を問い続けます。この本の面白いところは、ストーリー中で実際に起

今月の案内人



田上 幸杜さん
(企画課)

～ My Favorite Story ～

Read This Story! 私のおすすめ図書

『i』(西 加奈子著)

生きること、命のこと、自分という人間のこと、家族のこと、人が一生かけて考えなければならぬ全てが、一人の女性の人生を通して描かれています。

Read This Story!

きた災害やテロ等が取り上げられていますので、主人公と自分の考え方・価値観を照らし合わせながら読み進めたり、自分自身の考え方を見つめなおすことができます。

災害やテロに巡り合わず今を生きている自分は恵まれているのか？恵まれているとして、なぜ恵まれているのか考えたことはありますか？また、皆さんは自分の存在意義を何をもって証



明めますか？

主人公の心情の変化を感じながら読み進めてみてください。一度読み始めたらどんどんこの本の世界に引き込まれていくこと間違いなしです。

ぜひ一度読んでみてはいかがでしょうか。

Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



池上 千鶴 ちゃん (1歳)

父・浩二 さん 母・亜衣 さん
(緑町区)

にいにい、
いっぱい遊んでね♥



前田 侑奈 ちゃん (1歳)

父・大樹 さん 母・ユカ さん
(下横田区)

パパいつも
あそんでくれてありがとう♥



舩永 凜花 ちゃん (1歳)

父・諒 さん 母・桃花 さん
(下田口区)

お姉ちゃんと
保育園がんばってます!

Child-Care

4月の子育て支援カレンダー

○ 甲佐保育園 ☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 若草保育園 ☎096-234-0013

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 竜野保育園 ☎096-234-0519

11日(水) お誕生会
21日(土) 親子お見知り遠足予定

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 乙女保育園 ☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 緑川保育所 ☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 甲佐町子育て支援センター (竜野保育園内) ☎096-234-0305

4日(水)	支援センター開所式
6日(金)	身体測定
9日(月)	お散歩に行こう
11日(水)	お誕生会(要予約)
13日(金)	製作をしよう
16日(月)	お絵かきをしよう
18日(水)	おやつ作り
20日(金)	砂場で遊ぼう
21日(土)	お見知り遠足予定(要予約)
23日(月)	風船あそび
26日(水)	折り紙製作
27日(金)	ボール遊び

育児相談(電話・面接)
月～金曜日 午前9時30分～午後4時

体験保育
月・水・金曜日 午前9時30分～正午

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

Health

町総合保健福祉センターからのお知らせ

いきいき百歳体操に取り組み ご近所同士で介護予防

◆くまもと県圏域いきいき百歳体操大交流会に参加
2月21日(水)熊本学園大学で、熊本県地域包括支援センターネットワーク等強化事業「熊本県圏域いきいき百歳体操大交流会」が近所どうしで介護予防!みんなの元気自慢!が開催されました。「いきいき百歳体操」に取り組み介護予防教室の関係者同士の困りごとを共有することや介護予防教室を継続していくためのモチベーションを高めることを目的に、「熊本市中央3地域包括支援センター」熊本市高齢者支援センターささえりあ浄行寺が事業主体として開催されました。

大会実行委員会として、本町から中横田区長の松永博文さん、早川区長の西村泰紘さんが参加されました。中横田区は「いきいき百歳体操」を週2回地域で実施。早川区は月の0と5のつく日に実施しています。平成29年10月から何度も検討会を重ねて当日を迎えました。
当日は500名収容のホールが満席となりました。基調講演は、熊本学園大学社会学部黒木邦弘先生が「あなたはどれ?そろそろ老い支度、今すぐ老い支度!いきいき百歳体操のすすめ」と題してお話をされました。
黒木先生から、県下での「百歳体操」の実施状況や、実施の課題

を通して見えてくることを具体的にお話をしていただきました。
◆取り組み7団体発表
取り組み発表は7団体あり、それぞれの団体の取り組み状況や特徴を発表いただきました。
発表団体は、①熊本市中央区渡鹿「いきいき体操サロン」、②熊本市中央区本荘「本荘5丁目いきいき百歳体操実行委員会」、③熊本市南区近見「日吉東元気クラブ」、④熊本市南区富合町「古閑サロン」、⑤上益城郡甲佐町中横田「中横田介護予防教室」、⑥球磨郡錦町福島地区「GB(ジー・バー)クラブ」、⑦天草市佐伊津町「延命会」でした。
発表内容は、「百歳体操」に取り組んでいる会場や参加人数、実施頻度など、各団体の活動状況に加え、活動の特徴といった各団体のPRをされました。

あゆみだより 介護の話

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診査などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は
福田 久美子 保健師

「いきいき百歳体操」は、高齢者が健康でいきいきとした生活を送れるように支援することを目指し、開発された体操です。日常生活で必要とされる動作や、必要な筋力をアップさせます。皆さんも地域で取り組んでみませんか。

◆中横田区「中横田介護予防教室」の取り組み発表
中横田区(97世帯)では、活動場所…中横田集会所
・参加人数…26人
・実施頻度…週2回(火・金曜日)
・参加費…1回あたり100円
・活動の特徴
体力向上のためのいきいき百歳体操と認知症予防にお手玉渡しやリズム体操といったゲーム、唾液腺マッサージなどの口腔機能向上の取り組みを実施されています。
教室のサポートは、看護師、栄養士、調理師などさまざまな職種が地域住民15人体制で行っています。天気の良い時はグラウンドゴルフ大会を開催するなど、活動内容の工夫も行っていきます。
◆熊本県圏域版「いきいき百歳体操」がお披露目されました
高知県で作成された「いきいき百歳体操」DVDをこれまで使用していましたが、今回、熊本県圏域バージョンが作成され、参加者全員で体操しました。DVDは、くまもんが出演しています。
興味のある方は、町地域包括支援センターまでお問い合わせください。
▼お問い合わせ先
町地域包括支援センター
096-235-8711

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先
・町総合保健福祉センター
・町地域包括支援センター
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8711

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

① お知らせ

平成30年度の町組織改編について

町では、平成30年度町組織改編により、組織の一部が変更になりました。

▼組織改編の主な内容

- ①総務課の分掌事務の見直しにより、総務係、財政係、文書管財係を行政係、財務係、庶務係に改編。
- ②地域振興課を新設して、総務課および企画課の事務の一部を移管。改編した企画課には企画政策係、地域振興課には地域振興係と商工観光係を設置。
- ③税務課の課税係を改編して固定資産税係と住民税係を設置。
- ④農政課の農林振興係を改編して経営係と整備係を設置。
- ⑤建設課の管理係を改編して

住宅係を設置。改編された課・係で主に取り扱う業務（改編された係のみ）

- 総務課
 - 行政係
 - 職員人事・福利厚生、条例・規則の制定改廃、選挙などに関する事
 - 財務係
 - 予算編成、財政運営、町有財産管理、工事入札などに関する事
 - 庶務係
 - 文書物件の收受、情報公開、行政区などに関する事
- 企画課
 - 企画政策係
 - 町振興計画、陳情請願、行政改革などに関する事
- 地域振興課
 - 地域振興係
 - 企業誘致、定住、公共交通情報発信などに関する事
- 農政課
 - 経営係
 - 農業経営、農畜産物の生産振興、農業振興地域整備計画などに関する事
 - 整備係
 - 農林業施設整備・管理および災害復旧、有害鳥獣などに関する事
- 建設課
 - 住宅係
 - 公営住宅の整備・管理、民間住宅、住宅政策などに関する事
- 商工観光係
 - 商工業・企業振興、観光、物産振興などに関する事
- 税務課
 - 住民税係
 - 町県民税、国民健康保険税、税証明などに関する事
 - 固定資産税係
 - 固定資産税、地籍調査の情報管理などに関する事

環境衛生課の執務場所が町水道管理センターに変わります。環境衛生課環境衛生係は今まで庁舎2階にありましたが、組織改編に伴い、場所が町水道管理センターに変わります。

環境衛生課環境衛生係は今まで庁舎2階にありましたが、組織改編に伴い、場所が町水道管理センターに変わります。

基礎支援金の申請期限が1年間延長されました

「被災者生活再建支援金（基礎支援金）」の申請期限が1年間延長となり、平成31年5月13日までとなりました。

延長後の申請期限
基礎支援金
平成31年5月13日
加算支援金
平成31年5月13日

小・中学校就学援助費制度について

町では、経済的な理由により小・中学校に就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対し、就学に必要な費用（学用品費・給食費・修学旅行費など）を援助する制度があります。

▼対象
町内に住所を有し、甲佐町立の小・中学校に在学している児童生徒の保護者

▼申請方法
各学校および町公式サイト内に申請書がありますので、申請書と必要な書類を添えて、通学する学校が指定する日までに学校へ提出してください。

申請の時期は、例年、4月5月ごろです。年度途中での申請も受け付けていますが、年度途中の申請の場合、申請のあった月からの支給となります。なお、現在援助を受けられている方も、毎年度の申請となりますので、改めて手続きをしてください。

※申請者については、すべて世帯全体の所得審査を行います。

▼お問い合わせ先
町教育委員会学校教育課
096・234・0102

古きを訪ねて甲佐町を知る

甲佐町の文化財探訪 ～第55回～

「浅井の猿王堂」 本田 荘一 町文化財保護委員（上早川二区）

猿王堂の話は古くから語り継がれています。

昔、乙女村に力の強い乱暴な金八という男がいて、緑川を渡ってきては白旗村や龍野村で悪さをしていました。困った村人は阿蘇の大宮司（だいぐうじ）をお願いして金八を懲らしめてもらうことにしました。しかし、いくら阿蘇の兵が攻めても緑川の途中で金八に味方するカッパに邪魔されて、川を渡ることができません。そこで、猿王に頼むと、甲佐明神の家来である甲佐岳の猿たちを率いて緑川でカッパと大決戦をしました。その結果、猿たちが勝ったので、阿蘇の兵たちは川を渡って金八を討ち取りました。翌朝には、無数の猿とカッパの死骸（しがい）があり、猿王も死骸となって浅井の浅瀬に打ち上げられていました。

村は元の平和を取り戻し、猿王に感謝して建てたのが猿王堂です。祭りの前には猿たちがやってきて堂のまわりを掃除したということです。

猿王堂は浅井の小高い丘の中腹にあります。猿王堂の祭りは「目野の薬師さん」、「九折（つづら）の祇園さん」と共に龍野の三大祭りと呼ばれ、大変賑わっていたようです。



▲浅井の猿王堂（中には2体の御神像と猿の置物が祀られています）

▼お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課
096-234-2447（内線 322）

environmental preservation

クリーンセンターへのごみ搬入量（2月分）

種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	162,120	△67,820	△69,080
資源ごみ	23,940	3,070	△630
粗大ごみ	4,210	260	△1,950
合計	190,270	△64,490	△71,660

※単位：kg

traffic safety

事件・事故件数

種別	発生件数	
	2月	年累計
人身事故	0	3
物損事故	26	43
盗難など	3	3

2月28日現在

fire prevention

出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	0	(△2)
原野	0	(0)
その他	1	(△2)
合計件数	1	(△4)

3月15日現在（カッコ内は前年比較）

doctor

日曜当番医

月日	当番医	電話番号
4月1日	荒瀬病院	096-234-1161
4月8日	谷田病院	096-234-1248
4月15日	桃崎整形外科	096-235-8111
4月22日	荒瀬病院	096-234-1161
4月29日	谷田病院	096-234-1248

tax

町税などの滞納処分（2月分）

種別	件数・金額など
捜索	0件
差し押さえ件数	3件
交付要求	0件
取立・公売代金	134,965円

お問い合わせ先一覧

- 町役場
096-234-1111（代表）
- 町教育委員会（町生涯学習センター）
096-234-2447（代表）
- 町総合保健福祉センター
096-235-8711
- 町水道管理センター
096-234-0755
- 町民センター
096-234-2459
- 町学校給食センター
096-234-0255
- 町老人憩いの家（社）甲佐町社会福祉協議会
096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合（クリーンセンター）
096-282-0688
- 上益城消防署
096-282-1955
- 御船警察署
096-282-1110
- 上益城広域連合
096-237-2891
- 県上益城地域振興局
096-282-2111（代表）
- 県御船保健所
096-282-0016
- 県庁
096-383-1111（代表）

町からのお知らせについては、詳しくは町公式サイトをご覧ください。
URL [http://www.town.kosa/kumamoto.jp/](http://www.town.kosa.kumamoto.jp/)

ご支援ありがとうございます

ふるさと甲佐 応援寄附金

ふるさと納税のお礼の品として贈呈している本町の特産品を紹介します。



「ニラでスープ」こうさんもん No. 8 町特産のニラを使用



パン工房ふうさん ☎096-234-2112



「ポンドラ焼き」こうさんもん No. 7 梅のあまずっぱい船にふふふわの生地



池田製菓舗 ☎096-234-0118

町公式ウェブサイト 「ふるさと納税」ページ URL <http://www.town.kosa.kumamoto.jp/q/aview/102/233.html>

ご寄付いただいた皆様 お名前 住所
 ・小林 昌史様 東京都
 ・岩永 真人様 東京都
 ・平岩 栄一様 埼玉県
 ・吉田 寛様 鳥取県

平成29年度寄附金額合計 16,225,000円 (2月28日現在)

お問い合わせ先 町地域振興課 ☎096-234-1154

- 技術海上幹部・技術航空幹部 6月25日(月)
- 技術海曹・技術空曹 6月22日(金)
- 一般 (1次) 5月12日(土)・13日(日)、(2次) 6月12日(火)～15日(金)
- 歯科・薬剤科 (1次) 5月12日(土)、(2次) 6月12日(火)～15日(金)
- 一般曹候補生 (1次) 5月26日(土)、(2次) 6月27日(水)～7月2日(月)

協会けんぽ保険料率が改定されます

全国健康保険協会熊本支部の平成30年3月分(4月納付分)協会けんぽ保険料率が次のとおり改定されます。

● 熊本支部の改定後保険料率 10・13割(0・01割引き下げ)

● 改定後の介護保険料率 1・57割(0・08割引き下げ)

お知らせ

自衛官候補生 受付時に通知します。

● 試験地や募集要項などの詳しい内容については、自衛隊熊本地方協力本部にお問い合わせください。

● お問い合わせ先 自衛隊熊本地方協力本部宇城募集案内所 ☎0964・23・2047

自転車盗難には ツーロックが効果的です

実在する有名企業をかたり、SMS(ショートメールサービス)を用いて金銭を支払わせようとする架空請求の相談が多数寄せられています。

SMSは、不特定多数の電話番号に直接送信することができ、詐欺の手口として利用されるケースが数多くあります。

実在する有名企業の名をか

くらし安全

● 被害に遭わないためのアドバイス

- ・未納料金の支払いを口実として、SMSを送るのは詐欺の手口。
- ・「本日中に連絡がなければ法的手続きに移行します」というSMSは典型的な詐欺の手口。
- ・ギフトカードを購入してその番号を連絡しろというのは典型的な詐欺の手口。

根拠のない請求には絶対に応じず、SMSに書かれた電話番号には連絡しないようにしましょう。

● お問い合わせ先 御船地区防犯協会連合会(御船警察署内) ☎096・282・1110

お問い合わせ先 町地域振興課 ☎096-234-1154

町生涯学習センター・ギャラリーモール展示のお知らせ ～4月～

● 公民館自主講座作品展

- ▶ 水墨画 4月21日(土)～5月11日(金)
- ▶ 書道 4月21日(土)～5月9日(水)
- ▶ 水彩画 4月21日(土)～5月4日(金)

● お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447



2月の「熊本賢治 水墨画 個展」の展示の様子

お知らせ

無料登記相談所を開設します

熊本地方方法務局では、無料の登記相談所を開設します。倒壊した建物の登記に関する相談や土地・建物などの売買・贈与・相続などの登記に関する相談について、熊本地方方法務局職員が対応します。お気軽にご相談ください。なお、相談には事前の予約が必要です。

● 開設日時 5月10日(木) 午前10時～午後4時(正午から午後1時までは除きます) ※事前予約が必要です。

● 会場 御船町役場

● 予約・お問い合わせ先 熊本地方方法務局 ☎096・364・2145

募集

平成30年度自衛官募集のお知らせ

各種自衛官を募集しています。

● 募集項目および資格

- 幹部候補生 一般 22歳以上26歳未満の者
- 歯科 20歳以上30歳未満の者
- 薬剤科 20歳以上28歳未満の者
- 一般曹候補生・自衛官候補生 18歳以上27歳未満の者

● 技術海上幹部・技術航空幹部 大卒以上の者で、応募資格に定められた学部・専攻学科等を卒業後、2年以上の業務経験のある者

● 技術海曹・技術空曹 20歳以上の者で国家免許資

ご支援いただきありがとうございます～震災支援を行う派遣職員のご紹介～

熊本地震の発生に伴い、町では平成28年度から震災復興のため、県内外から多数の派遣職員の方にご支援をいただきました。平成29年度下半期、本町の震災復興のために尽力されている皆さんをご紹介します。

農政課	建設課
 <p>宮崎 康徳さん 〔熊本県土地改良事業団体連合会〕 甲佐町へ派遣され2年弱、残りの期間もがんばります。</p>	 <p>田之上 宏一さん 〔鹿児島県曾於市〕 甲佐町の少しでも早い復興を心より祈っております。</p>
 <p>若松 豊さん 〔鹿児島県薩摩川内市〕 1年間どうもありがとうございました。</p>	 <p>奥村 保宏さん 〔鹿児島県伊佐市〕 鹿児島にもぜひ遊びに来てください。</p>
 <p>江崎 良隆さん 〔鹿児島県出水市〕 職場に恵まれ貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。</p>	 <p>加治佐 実幸さん 〔鹿児島県南九州市〕 1年間お世話になりました。ありがとうございました。</p>
 <p>蒲ヶ原 敬嗣さん 〔鹿児島県鹿児島市〕 1年間ありがとうございました。</p>	

● お問い合わせ先 町総務課 ☎096-234-1140

「I-YOU スポーツクラブ」4月のアユスポ・カレンダー



スポンジテニス&バドミントン 鍛田桂一郎さん(西原区) 毎週頑張っています。ぜひ来てみてください♪

- スポンジテニス&バドミントン 甲佐小体育館 月曜日 午後7時30分
- 少年柔道 甲佐中武道館「甲心館」 月・水・金曜日 午後7時
- 卓球 町生涯学習センター・ホール 水・金曜日 午後7時30分
- サッカー教室 甲佐中グラウンド 木曜日 午後7時 甲佐小グラウンド 土曜日 午前9時
- バスケットボール教室 甲佐中体育館 火曜日 午後8時
- ジュニアバスケット教室 甲佐小体育館 水曜日 午後7時
- ノルディックウォーキング教室 白旗小体育館 月曜日 午後7時
- トランポリン教室 特別養護老人ホーム 桜の丘 金曜日 午後5時30分

● お問い合わせ先 I-YOU(アユ)スポーツクラブ事務局(町教育委員会社会教育課内) ☎096-234-2447(内線325)

birth お誕生おめでとう

住所	氏名	性別	保護者
緑町	大和 琴美	女	功 征
船津	栗原 優笑	女	優
白旗	福岡 煌大	男	由 佳

marriage ご結婚おめでとう

住所	氏名
夫	横田 古閑 光
妻	御船町 成松 春香
夫	世 持 上田 高士
妻	菊池市 宮崎 美加
夫	糸 田 山内 裕貴
妻	熊本市 藤島奈津子
夫	菊陽町 荒木勇一朗
妻	岩 下 蛭原 綾子

condolence お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
東寒野	長田テツ子	87	テツ子
世 持	林 一人	90	ヒロ子
吉 田	上村 国弘	64	美代子
上 揚	村上 祝子	90	祝 子
津志田	増田 惇	73	進
西寒野	中島 啓子	88	元 子
津志田	石本 深	81	由美子
下横田	福永シズエ	92	シズエ
豊 内	赤星 昭洋	73	美智子
上 揚	松下 征喜	72	勉
上早川	森本 薫枝	88	和 年
西寒野	杉本 武子	89	武 子

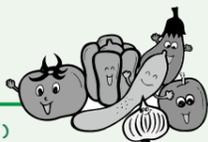
data 甲佐町の人口・世帯数

項目	数	増減
男	5,108	△10
女	5,710	△4
計	10,818	△14
世帯数	4,285	△2

平成30年2月28日現在

こうさの野菜で作ってみよう!

レシピ提供: 料理研究家 沼田峰子さん(北原区)



元気いっぱいニラ納豆

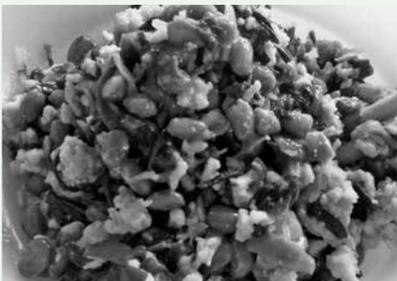
ご存知ですか?

元気の源のニラですが、3月から5月が一番美味しく栄養が満載の時にご存知ですか? ニラには、疲労回復のビタミンB1やB2。貧血予防の鉄分、むくみ解消のカリウム。イライラを鎮めるならたくさんの効能があります。また、がん予防効果のあるビタミンACEが豊富です。そして造血機能に関係する葉酸なども含まれていて血液のバランスを上手に保ってくれています。

栄養満点で新鮮なニラは、健康を維持するのに願ってもない野菜です。ニラは甲佐の特産です。この時期にたくさん食べて、よい健康にお過ごしください。

材 料

- 納豆 2パック分
- しょう油 大さじ2
- 赤酒 小さじ1
- ニラ 1束
- 豚ひき肉 100g
- おろししょう油 小さじ1
- 塩・コショウ



作り方

- ①ニラをきれいに洗い15cm幅に切る。
- ②ショウガはみじん切りかすりおろしておきましょう。
- ③フライパンを熱したら、脂を引かずにショウガと豚のひき肉を炒めます。
- ④肉に火が通ったら①のニラを入れサッと炒め、軽く塩・コショウをして火を止めます。
- ⑤大きめの器に納豆を入れ、しょう油と赤酒を混ぜ込みます。
- ⑥しっかり混ぜたら④を加え全体をまんべんなく混ぜます。
*しょう油の代わりに付属のタレを使ってもかまいません。

編集後記

大地が芽吹き、生命の息づかいが聞こえてくる季節になりました。3月18日(日)に開催された緑川スポーツフェスタでは、天候にも恵まれ、多くの来場者が本町の豊かな自然の中、さまざまなスポーツを楽しみました。サッカー体験コーナーでは、元なでしこジャパン代表の海堀あゆみ選手など熊本ルネサンスの所属選手や、ロアッソ熊本のマッスルアンバサダー・スガツシユさんに、多くの子どもたちが次々と挑戦していました。笑顔でボールを追いかけて、ゴールが決まると手を上げて大いに喜び、ボールが一つあれば大人も子どもも一緒に楽しめるサッカーの魅力を再発見しました。

このほかにも、「グイズウォーク」や「ストライダー」「トンポリン」など、スポーツを楽しむ多くの人たちの笑顔であふれた1日でした。(り)



3月13日(火)白旗小学校5年生が白旗仮設団地を訪問し、花の苗を贈呈。入居者と一緒に植えました。

うたごよみ 卯月

「短歌」

散歩道梅の花咲き暖かく雑談交わし足も軽やか
最高の感動与えしその笑顔オリンピックに勇
気を貰う 緒方 明美
町中の井手を見つめて白鷺は人や車に身動き
もせず 塚原 暁益
息を呑みテレビに見入るオリンピック六六年
ぶり羽生選手への連覇 吉永由紀子
梅が枝に蕾膨らむ淡き春桜いつ咲く山間の郷
道すがら野仏様に一拝し柔らかなお顔に心和め
り 池田キヨ子
菜の花が「春が来たよ」と知らせるかあちら
こちらの野道に咲けり 上村やす美
若き日の賑やかなりし我が家族一人になると
夢にも思わず 内田乃武子
海原に雨雲低く垂れこめて入り日も見えず島
は暮れゆく 渡辺 幸士

「川柳」

渡辺幸士 選

「そっくり」
良いことに親にそっくり丸儲け 川田トメ子
そっくりと言われにんまり母美人 日隈 俊郎
そっくりで双子の娘の名前おぼえず 布田 愛子

「相談」

相談は要らぬ信じる道進め 林 雅之
相談と言うことにする二枚舌 清川みどり
何事も相談出来る友がいる 渡辺 幸士

「肥後狂句」

北川直美 選

やつあたり 会社で何のあったるか 広田みどり
やつあたり 握りご飯の塩辛さ 下山 千恵
やつあたり 今日のおかずはめざしだけ 志垣 光
やつあたり こんくりやも仕切らんとかい 佐藤 葵
やつあたり 夕飯ものさらんどなあ 布田かなな
やつあたり あたが悪くてきやあうた 平井やよい
やつあたり 夫婦喧嘩のどばつちり 長原 産賀
やつあたり 庭の鉢花蹴たくつて 佐野しゅう
やつあたり 猫も怯える怒鳴り声 光永 六
やつあたり 鍋もやかんも傷だらけ 井元あさみ
やつあたり 麻酔が切れて怒鳴りだし 日高 美里
やつあたり 失敗ばかり繰り返し 上田 梅清
やつあたり 選挙んあとは本音吐く 日隈 元良
やつあたり 子の通知簿に左右され 北川 直美

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
096-234-2447(内線321)



飯田 怜さん
Iida Rei

(仁田子区)

いいだ れい / 長距離陸上競技者。甲佐中陸上部からルーテル学院高、4月から昨年陸上部(女子駅伝チーム)が創部された岩谷産業(株)へ進む。

鍛えたスピードを武器に 輝く未来へ走り出せ

「どう練習し、どれだけ努力してきたかによって、結果が出たときの喜びも違います。それを味わうと、また次もがんばろうと思えるところが、陸上競技の魅力です」と話すのは、飯田怜さん(仁田子区)。

アテネ五輪マラソン金メダリストの野口みずき選手をはじめ、多くのランナーを育てた名将・廣瀬永和監督が率いる岩谷産業(株)に、今春入社。すでに2月から、同社陸上部の練習に参加している。

スピードを武器に昨年の県高校総体1500㍎では4位入賞、南九州大会では決勝進出。全国高校駅伝では4区を快走し、「今まで経験した大会の中で、一番盛り上がりが大きく、沿道の声援も途切れませんでした」と振り返る。小さいころから走ることが得意で、小学校ではバスケットをしていたが、6年生のときに町ロードレース大会で優

勝したことをきっかけに、中学校では陸上部の門をたたく。自ら進んで競技に取り組み、「1年生のとき、先輩を見てフォームを改善しました」という飯田さんは、腰高のきれいなフォームが持ち味。3年生のときには県中体連800㍎で3位入賞。ルーテル学院高に進学すると寮に入り、仲間と切磋琢磨して練習に打ち込み、3年生のときには主将として、同校初の全国高校駅伝出場へチームを牽引した。

「実業団では、練習のペースなどについて、細かく指示はされません。体調や次の大会に合わせて、自分で考えを持って練習をしなければならぬことが、今までと違いました」と練習参加を振り返る。「走る距離や時間がのび、先輩たちはペースも速く、刺激を受けました。元々長い距離は得意ではありませんでしたが、毎日20㍎以上走ったので、長い距離も走れるのではないかと思います」と自信をのぞかせる飯田さん。「日本選手権に出場したいです」と未来に向かって走り出す。

広報 こうさ

2018年(平成30年) 4月号
通巻585号